

科目コード	R7026	科目名	身体機能作業療法学演習				
履修区分	必修	開講期	3年前期	授業回数	15回	単位数	1単位
担当者	高島 千敬						
授業の概要	運動器疾患や筋疾患、内部障害（呼吸器疾患、循環器疾患、代謝疾患等）、がんの作業療法介入について、実技や事例検討を通じて教授する。						
DPとの関連	平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						-
	修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						
	高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						
	地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						
	DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	1. 代表的な運動器疾患・神経筋疾患・内部障害、がんへの作業療法評価、治療を説明できる。 2. 症例検討を通じて、これらの疾患への作業療法の要点を説明できる。						
履修上の注意事項	教科書や資料を活用して講義する。講義中のスマートフォンの使用は禁止、私語も慎むこと。 講義内容の理解を確認するために小テストを行う。						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	運動器疾患（1）				事前に提示された事例のワークシートを作成する。小テストを実施する場合には講義の復習も行う。（60分）	
	2	運動器疾患（2）				事前に提示された事例のワークシートを作成する。小テストを実施する場合には講義の復習も行う。（60分）	
	3	末梢神経障害（1）				事前に提示された事例のワークシートを作成する。小テストを実施する場合には講義の復習も行う。（60分）	
	4	末梢神経障害（2）				事前に提示された事例のワークシートを作成する。小テストを実施する場合には講義の復習も行う。（60分）	
	5	筋疾患（1）				事前に提示された事例のワークシートを作成する。小テストを実施する場合には講義の復習も行う。（60分）	
	6	筋疾患（2）				事前に提示された事例のワークシートを作成する。小テストを実施する場合には講義の復習も行う。（60分）	
	7	呼吸器疾患（1）				事前に提示された事例のワークシートを作成する。小テストを実施する場合には講義の復習も行う。（60分）	
	8	呼吸器疾患（2）				事前に提示された事例のワークシートを作成する。小テストを実施する場合には講義の復習も行う。（60分）	
	9	心大血管疾患（1）				事前に提示された事例のワークシートを作成する。小テストを実施する場合には講義の復習も行う。（60分）	
	10	心大血管疾患（2）				事前に提示された事例のワークシートを作成する。小テストを実施する場合には講義の復習も行う。（60分）	
	11	代謝疾患				事前に提示された事例のワークシートを作成する。小テストを実施する場合には講義の復習も行う。（60分）	
	12	下部尿路障害、下肢慢性創傷等				事前に提示された事例のワークシートを作成する。小テストを実施する場合には講義の復習も行う。（60分）	
	13	がん（1）				事前に提示された事例のワークシートを作成する。小テストを実施する場合には講義の復習も行う。（60分）	
	14	がん（2）				事前に提示された事例のワークシートを作成する。小テストを実施する場合には講義の復習も行う。（60分）	
	15	急性期の作業療法				講義内容の復習を行い理解を深める。（60分）	
成績評価方法	期末試験80%、小テスト20% ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	身体機能作業療法学 第4版・山口 界、他・編（医学書院）					978-4-260-04682-4	
	がんのリハビリテーション・辻哲也・編（医学書院）					978-4-260-03440-1	
参考書	動画でわかる呼吸リハビリテーション 第4版・高橋仁美、他・編（中山書店）					978-4-521-73672-3	
	心臓リハビリテーション・上月正博 編著（医歯薬出版株式会社）					978-4-263-21870-9	
教員からのメッセージ	事例検討や実技が中心となる事例検討では事前に資料を配布するので、ワークシートにしっかりと取り組み講義に臨むこと。						
教員との連絡方法	以下の研究室に在室しているときには基本的に対応可能ですが、メール等で予約をしておいた方が確実です。 高島 千敬：301研究室 takashima@hcu.ac.jp						
実務経験のある教員	大学病院での疾患別リハビリテーション（脳血管疾患等、呼吸器、心大血管疾患、運動器）とがん患者リハビリテーションを経験、通所リハビリテーション、住宅改修等の支援も行ってきた。社会保障制度については、日本作業療法士協会の常務理事として制度全般を担当している。 認定資格：認定作業療法士、専門作業療法士（がん）、呼吸療法認定士、呼吸ケア指導士、心臓リハビリテーション指導士、腎臓リハビリテーション指導士、学芸員、福祉用具プランナー、障害者スポーツ指導員（初級）、障害学生支援実務者育成研修会「基礎プログラム」、「応用プログラム」修了、両立支援コーディネーター基礎研修修了、生活行為向上マネジメント基礎研修修了、JIMTEF災害医療研修ベーシックコース修了。						